鉄構造物・プラント・一般機器類の上塗り用

ネオゴーセー#300

鉛クロムフリー
油変性１液形エポキシ樹脂塗料

神東塗料

ネオゴーセー＃300は油変性１液常温乾燥形の変性エポキシ樹脂塗料のため、作業性に優れ、各種性能についてフタル酸樹脂エナメルよりも優れているため、プラント、鉄構造物、一般機器塗装などの広範囲に適用できる塗料です。

用　途

- ■ 一般鉄構造物
- ■ 化学プラントタンク外面
- ■ 亜鉛めっき面
- ■ その他腐食性雰囲気中にある鉄構造物

特　長

■ 作業性、塗り重ねが優れています。
はけ塗り作業が容易で、タルミ、塗りつぎムラがなく光沢も優れていますので、美しい仕上がりが得られます。また、エアレス塗装も容易です。

■ 耐候性や付着性に優れています。
一般に油変性のエポキシエステル塗料は耐候性が劣りますが、本品は特殊製法のためチョーキングや変色が少なく、付着性に優れています。

■ 耐薬品性、耐油性、耐水性、熱劣化性、防錆力が優れています。フタル酸エナメル塗料と比較して極めて良好です。

■ 鉛およびクロムの有害重金属を含みません。

性能表

試験項目	ネオゴーセー#300	備　考
光沢	90	60度鏡面光沢
耐屈曲性	異常なし	φ3mm折り曲げ
耐衝撃性	異常なし	デュポン式　錘500g　50cm落下
塗り重ね性	異常なし	24時間後
耐塩水噴霧性	○	240時間
耐水性	○	20℃上水浸漬　240時間
耐塩水性	○	5%塩化ナトリウム　240時間
耐酸性	○	1%硫酸　24時間
耐アルカリ性	△	1%水酸化ナトリウム　24時間
耐ガソリン性	○	レギュラーガソリン　1ヶ月
アンモニア雰囲気	○	48時間
耐塩水噴霧性	○	240時間
熱劣化性	○	100℃×8時間、常温16時間　21サイクル
促進耐候性	90→70	SWOM400時間後の光沢変化
屋外暴露耐候性	90→65	6ヶ月後の光沢変化

（注）　○　良好　　△　やや良好

商品構成

品　名	色相(日塗工塗料用標準色見本帳色相)	荷　姿			備　考
ネオゴーセー#300	白(N-95近似)、黒(N-10近似) 無鉛赤(07-40X近似)、無鉛黄色(19−75X近似) 黄土色(19-60T近似)、ブルー(77-20L近似) 赤さび(07-30L近似)、調色	16kg 4kg			−
ネオゴーセー#300銀	シルバー		クリヤー	ペースト	現地調合 【混合比】クリヤー:ペースト=80:20
		16kgセット	12.8kg	3.2kg	
		4kgセット	3.2kg	0.8kg	
ネオゴーセー＃300シンナー	−	16L・4L			ネオゴーセー#300専用シンナー
クイックエポプライマーⅡ	白(N-90近似)、グレー(N-75近似)、赤さび(07-30L近似)	16kg			−

イエロー、レッド、ブルー、グリーン系濃色は、ほかの色相より隠ぺい性、耐候性が劣ることがありますので、ご了承ください。

■ 標準塗装仕様

新設仕様

工　程	塗　料　名 （希釈剤）	標準膜厚 （μm）	希釈率（wt%） はけ	希釈率（wt%） エアレス	標準使用量 （kg／㎡／回）	塗回数	塗　装　間　隔 （20℃）	塗装方法	施工区分
素地調整	1種ケレン（ISO Sa2 1/2、SSPC SP10）または2種ケレン（ISO St3、SSPC SP3）以上						4時間以内	—	工場
下　塗	クイックエポプライマーⅡ （塗料用シンナー）	35	5～10	5～15	0.13 0.16	1	2時間以上～ 7日	はけ エアレス	
上　塗	ネオゴーセー #300 （ネオゴーセー #300シンナー）	30	0～10	5～10	0.11 0.14	2	1日以上～ 1ヶ月	はけ エアレス	現地

使用量は、被塗物形状、素地状態、塗装方法により増加することがあります。
工場ー現地の塗装間隔7日を超える場合は、軽い目粗しを行いクイックエポプライマーⅡを全面に再塗装します。
現地搬入時の損傷部は、クイックエポプライマーⅡでタッチアップしてください。
ローラー塗装は塗膜表面に泡がでますので適性がありません。

塗り替え仕様

工　程	塗　料　名 （希釈剤）	標準膜厚 （μm）	希釈率（wt%） はけ	希釈率（wt%） エアレス	標準使用量 （kg／㎡／回）	塗回数	塗　装　間　隔 （20℃）	塗装方法	施工区分
素地調整	3種ケレン（ISO St2、SSPC SP2）以上						6時間以内	—	現地
下　塗	クイックエポプライマーⅡ （塗料用シンナー）	35	5～10	5～15	0.13 0.16	1	2時間以上～ 7日	はけ エアレス	
上　塗	ネオゴーセー #300 （ネオゴーセー #300シンナー）	30	0～10	5～10	0.11 0.14	2	1日以上～ 1ヶ月	はけ エアレス	

使用量は、被塗物形状、素地状態、塗装方法により増加することがあります。
ローラー塗装は塗膜表面に泡がでますので適性がありません。

■ ネオゴーセー #300によるタンク塗装について

ネオゴーセー#300の塗装システムによって、ネオゴーセー#300銀でタンクを仕上げると、海岸地帯、汚染地帯でも長期耐久性が得られます。このことは、油性系またはアルキド系に比較して塗膜の耐久性が優れているためです。例えば、シルバー仕上げの場合、従来の油性系、アルミニウムペイントに比較すると屋外暴露試験で油性は2年程度で上塗が消耗して、さび止め塗料が露出してきますが、ネオゴーセー#300銀はさび止め塗料の露出が認められません。その他連続120℃の温度下では、油性アルミニウムペイントに比較して優れた耐熱性を示します。

■ ネオゴーセー #300銀の使用法

現場調合形でクリヤー、ペーストを12.8kg：3.2kg（8：2）の比率で調合しますが、ご使用にあたっては、まずネオゴーセー#300シンナー1Lをペースト缶（3.2kg）に注ぎ、蓋をして振とう撹拌後、クリヤーと混合しますと、容易に調合ができます。調合した塗料は、はけ塗りに適切な粘度になります。
はけ塗装 使用量 約0.9kg／㎡／回 2回塗り　　混合物は、5日以内にご使用ください。

■ 取り扱いに関する一般的注意事項

■ 調合
1　塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するように心がけてください。
2　塗料は使用する前に十分撹拌を行い均一な状態にして使用してください。
3　他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
4　希釈用シンナーは弊社指定のシンナーを用いて、希釈量は、規定量内でご使用ください。

■ 塗装
1　気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装禁止です。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
2　被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
3　被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
4　被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
5　コンクリート、モルタル、スレートなどのアルカリ素地には塗装をしないでください。
6　塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を使用し、身体に付着しないように注意してください。
7　吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
8　塗装器具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。

■ 緊急時の対応
1　目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2　皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3　蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4　飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5　容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
6　火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

■ 廃棄
1　使用済ウエス、塗料カス、スプレーダスト等は、発熱、自然発火の危険があります。可燃物との接触を避け、速やかに水に濡らす等の予防対策を行ってください。
2　使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。

■ 保管
1　残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2　子供の手の届かない場所に保管してください。
3　塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4　容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート（ＳＤＳ）をご参照ください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング
神東塗料
本　社　〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代)　FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ
北海道　☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
東　北　☎(022)353-6951 FAX(022)353-6952
東　京　☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553
静　岡　☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091
北　陸　☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
名古屋　☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
大　阪　☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
中　国　☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821
四　国　☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
九　州　☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。

RK0225EH-1-01